



空き店舗事業でオープンした齋理こだわり屋

○会長さんのご商売について
お聞かせください。
父が三十代前で戦死したため、祖父が営んでいた酒・タバコ・食品・雑貨屋に高校卒業後、直ぐに従事しました。その後、生活環境の変化に伴い、建築金物、ガラス工事等の取扱い品数を増やし、オイルショックの次の年にはアルミサッシ、建築資材の販売部門を立ち上げました。
昭和四十二年五月に有限会社秋葉商店を立ち上げ代表取締役

会長を語って



丸森町商工会

会長 秋葉 薫氏

「まちづくりへの挑戦」

縮役に就任、平成二年に秋葉株式会社社名変更して、取縮役社長に就任し、平成十八年には会長に就任。
最近、大手ハウスメーカーが地方に進出してきており、厳しい経営環境になっておりますが、従業員共々企業努力を日々続けています。

○地域の商工業の状況はいかがですか。

今のところ丸森町内に大型SCの進出はありませんが、消費者は車で二十分程度の距離の角田、相馬、白石へ流出しており厳しい状況です。丸森は観光客が多い地域なので、町の顔であるべき中心市街地が寂しいと町全体が寂しいイメージになってしまっています。コンパクトな街づくりの潮流ではありますが、実現は現実的には難しく、それに近いものを求めなくてはならないと思っています。

○丸森の観光についてお聞かせ下さい。
齋理屋敷、不動尊公園キャ

ンプ場、たけのこ狩り、舟下り等に多くの観光客が訪れます。町では観光物産協会と連携し、「水と緑の百貨店・丸森ファンねっと」事業を展開しています。丸森ファンねっとに登録いただいた会員には齋理屋敷の利用券と特産品を贈り、会員からはまちづくりへのご意見をいただきます。丸森町の観光客の更なる増加へ向けて取り組んでいます。

毎年五月の第二土曜、日曜日に『丸森いち』を開催しており、三十六回目を迎えた今回は天候にも恵まれて、二日間約四万人の来場者がありました。
また、三年程前から、中心商店街の活性化に向けて丸森町空き店舗有効活用支援事業に取り組んでおりますが、昨年は二店舗がオープン致しました。

今年度は地域資源を活用したブランド商品の開発を協議し、来年度、全国商工会連合会が実施している地域資源全国展開プロジェクトに挑戦していきたいと考えています。

MY TOWN ホット情報

網地島の新名所

「東尋坊しのご絶景」

石巻市牡鹿稲井商工会（牡鹿本所）



金華山が一望できる「ドワメキ崎」

南三陸金華山国定公園に位置する石巻市網地島は、仙台湾の外洋に面し大自然がつくりあげた壮大な海岸美と奇岩がそそり立つ景勝地としてご存知と思いますが、今回は石巻市牡鹿地区網地島をご紹介します。

新たな観光資源として、島外にはほとんど知られていない「湊波岐崎」（どうみきさ

き）を売り出そうという計画が浮上してきております。

湊波岐崎は島の南東端に位置し、長年の波の浸食によってできた高さ約二十メートルの岩場であり、下方には岩の裂け目が広がっている。「どんみきさき」「どわめきさき」とも呼ばれ、鯨の形をした巨岩「くじら岩」もあります。

北側にある金華山を一望できる高台になっていて、百メートルほどの沖合いには「犬磯」と呼ばれる岩礁帯があり、まさに気分も晴れ晴れとするような絶景が広がっております。

近くには灯台があつて、休憩施設もありお弁当を食べながら眺望を楽しむことができ、東尋坊（福井県坂井市）を思わせる島の新たな観光名所として売り込めば、自然景観が最高の人気スポットになりそうです。

島へのアクセスは、石巻・田代島・網地島・鮎川を定期船を運航している網地島ライン0225（93）6125へお問い合わせ下さい。【文中一部に石巻かほくの記事を引用しています。】